

「ABS 一体型 EPB ハーネス」が 平成30年度 関東地方発明表彰「茨城県発明協会会長賞」を受賞

日立金属株式会社(以下、日立金属)の「ABS 一体型 EPB ハーネス」(発明者 早川 良和、江島 弘高)が、公益社団法人 発明協会主催の関東地方発明表彰において、「茨城県発明協会会長賞」を受賞いたしました。表彰式は11月8日(木)に浦安ブライトンホテル東京ベイにて行われる予定です。

記

1. 応募名称 :

ABS 一体型 EPB ハーネス (特許第 5541331 号)

2. 受賞 :

「ABS 一体型 EPB ハーネス」

日立金属株式会社 電線材料カンパニー 茨城工場 早川 良和
電線材料カンパニー 茨城工場 江島 弘高

3. 発明の概要 :

EPB^{*1}ハーネスは、自動車のタイヤハウス内で車体からブレーキキャリパーまでを配線する電線です。EPBはスイッチ操作で電氣的に後輪にブレーキをかける機構で、従来の機械的なレバーとワイヤーによるパーキングブレーキに置き換わる制動システムです。EPBは、機械式レバーが不要であるため運転席まわりのスペースを有効に利用できるようになることや、坂道発進においてはアクセルを踏むことでパーキングブレーキが自動解除されるため車両後退を防止できるなど、安全性・利便性の向上に大きく貢献します。



ABS 一体型 EPB ハーネス

本発明では、ノイズ対策用シールドを設けていない EPB 専用ケーブルと ABS^{*2}センサー用ケーブルを共通の外部シースで被覆して一体化した複合ケーブルとすることで、ハーネスの細径化と低コスト化、屈曲耐久性(繰り返し曲げへの耐性)の向上を実現したものです。

本発明を適用して得られた日立金属の ABS 一体型 EPB ハーネスは、自動車の安全性・省エネ性・利便性向上に貢献しています。

以上

*1 EPB は、Electrical Parking Brake(電動パーキングブレーキ)の略です。

*2 ABS は、Anti-lock Brake System (アンチロックブレーキシステム) の略です。